

発行：川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター 地域福祉情報バンク

川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター6階

電話：044-739-8720/FAX：044-739-8739/Email：jyoho@csw-kawasaki.or.jp

2018年冬号の内容は…

- ★「専門相談」のご案内／成年後見制度シンポジウムのご案内
- ★「発達障害」に関する図書・DVDの紹介
- ★赤い羽根共同募金／福祉基金助成金について
- ★新着図書&DVDの紹介

…など、今号も情報満載でお届けします！



「専門相談」のご案内

相談料無料

川崎市社会福祉協議会では、川崎市民（在勤・在学も含む）の方を対象に、**弁護士・精神科医師・臨床心理士**による相談をお受けしています。来所での相談となりますので、相談を希望される方は事前にご連絡ください。相談は予約制です。

ふくし相談(044-739-8719) 平日9:00～16:00(12:00～13:00除く)

【法律に関する相談】 相談員：弁護士 月2回：金曜日（1回30分間）

法律問題でお困りの方の相談を弁護士がお受けいたします。

※書類作成・交渉などはいたしません。



【心の病・認知症などに関する相談】 相談員：精神科医師 月2回：木曜日（1回50分間）

気分が落ち込む日が続いている。最近、不安やイライラすることが多い、眠れない…など。

最近、物忘れがひどくなった。ちょっと心配など…。ご家族の方の相談もお受けいたします。

【人間関係や心理的な悩みなどの相談】 相談員：臨床心理士 月2回：火曜日（1回50分間）

人間関係の悩み・心理的な悩み、気持ちの整理をしたい…などの相談をお受けいたします。

※ご利用にあたっての注意事項

相談を希望される方は、事前に相談員が相談内容をお伺いいたします。内容によっては他の相談機関をご紹介させていただく場合がございます。また、精神科医師・臨床心理士の相談をご希望で、通院されている方は、お断りする場合がございます。



成年後見制度シンポジウムのご案内

平成31年3月16日（土）午後から、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）にて、成年後見制度シンポジウムを開催いたします。

成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害等の理由により、判断能力が不十分な方々の財産や権利を保護し、生活を支援する制度です。シンポジウムでは、基調講演や成年後見制度に携わる分科会を実施いたします。詳細につきましては、チラシ及び市政だよりにてご案内いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。



写真は、昨年度の様子

【お問い合わせ】

川崎市あんしんセンター 運営課 TEL：044-739-8727



特集

「発達障害」に関する図書・DVDの紹介

～地域福祉情報バンクで貸出しています～



発達障害の子の子育て相談1

思いを育てる、自立を助ける

本人の思いがどこにあるかを常に探り、育て、できることより幸せになることを目標にした子育てを伝授。障害児を育てる保護者からの相談に添えて教えます。

(明石洋子:著/本の種出版/
2017年発行)



大人の発達障害を診るということ

診断や対応に迷う症例から考える

症例を通じて発達障害的な特徴を見出すポイントや具体的な支援・サポートの在り方について考察する。(青木省三・村上伸治:編集/医学書院/2015年発行)



発達障害の子どもたち、

「みんなと同じ」にならなくていい。

発達に凹凸のある子の伸ばし方、また、多様な人が活躍できる「障害のない社会」の作り方までを提唱していく。

(長谷川敦弥:著/
SBクリエイティブ/2016年発行)



ちょっとしたことでうまくいく

発達障害の人が上手に暮らすための本

「わかっているのになぜかできない」ができるようになる！発達障害の症状で悩む人のために、上手に日常生活を過ごす方法を解説。ちょっとした工夫で実践できるアイデアが満載。

(村上由美:著/
翔泳社/2018年発行)



発達障害の僕が「食える人」に

変わったすごい仕事術

発達障害当事者である著者が、試行錯誤と度重なる失敗の末に身につけた「本当に役立つ」ライフハックだけを詰め込みました。

発達障害の人はもちろん、グレーゾーンの人、仕事や人間関係がうまくいかない人にも役立つ1冊です。

(借金玉:著/KADOKAWA/
2018年発行)



されど愛しきお妻様

「大人の発達障害」の妻と「脳が壊れた」僕の18年間

発達障害妻と脳梗塞夫の愛と笑いと涙の実話！著者と「家事力ゼロな大人の発達障害さん」だった「お妻様」が悪戦苦闘しつつ、「超動けるお妻様」になるまでの笑いあり、涙ありの日々。

(鈴木大介:著/講談社/
2018年発行)



おすすめ DVD 「君が僕の息子について教えてくれたこと」

日本の自閉症の若者・東田直樹さんが、自分の心の内を綴ったエッセイ『自閉症の僕が跳びはねる理由(The Reason I Jump)』が20か国以上で翻訳されベストセラーとなっている。

英訳したのは、イギリスの作家デイヴィッド・ミッチェル氏。彼にも自閉症の息子がいる。東田さんの本を読んで、まるで息子が自分に語りかけているように感じたと言うミッチェル氏と東田さんの出会いが奇跡を生み、自閉症の子どもを持つ世界中の家族に希望の灯をともした。

《2015年・NHKエンタープライズ制作・78分》

地域福祉情報バンクにて貸出中！

今年も「赤い羽根共同募金運動」が始まりました！



赤い羽根共同募金 10月1日～12月31日
年末たすけあい募金 12月1日～12月31日



赤い羽根共同募金は、神奈川県共同募金会を通じて、県内の民間社会福祉施設・団体や障害者地域作業所、さらには社会福祉協議会を通じて、市内で支援の必要な方々や団体などに配分させていただきます。

年末たすけあい募金は、共同募金運動の一環として行われており、支援が必要な方々の年越し支援として、長く慰問金の贈呈がなされてきました。

現在では、社会状況の変化に合わせ、慰問金等の金銭的支援だけでなく、地域の社会福祉協議会が実施する地域福祉事業を通じた支援も行われています。

だれもが安心して暮らせるまちづくりを推進するために



**今年も地域の皆さまの温かいご協力を
よろしくお願いいたします！**

平成31年度「福祉基金助成金」 の申請を希望する団体を募集します！

川崎市社会福祉協議会では、在宅福祉や地域福祉の向上を目的とした事業を行うボランティアグループ、団体を対象に、その事業にともなう費用の一部を助成いたします。(上限30万円)

●助成対象団体は、つぎの全てに該当する団体とします

- (1) 川崎市内(2区以上)を活動域とした公益を目的とする民間の自主的な団体で、1年以上の活動実績があること
- (2) 平成31年度に申請事業の実施が確実であること
- (3) 申請事業に対して、他で助成を受けていないこと
- (4) 平成31年度から過去5年間において、本基金から助成を受けていないこと
- (5) 当会の種別会員、または、当該年度に入会を予定している団体であること
- (5) 宗教活動、政治活動を目的としていないこと

●助成対象事業は次の7つの事業です。ただし経常的な運営費、職員等の人件費、賃借費用については認められません

- (1) 在宅福祉サービス事業
- (2) 障害児・者支援事業
- (3) 福祉教育事業
- (4) 調査研究事業
- (5) ボランティア活動推進事業
- (6) 小地域福祉活動
- (7) その他先駆的・開拓的な事業

【申込方法】 所定の福祉基金助成申請書(第1号様式)に必要な事項を記入のうえ、団体の規約または会則・役員名簿・前年度事業報告・決算書・現年度事業計画・予算書等を添付して、下記まで持参、またはお送りください。申請書は川崎市社会福祉協議会および各区社会福祉協議会の情報コーナーに設置。また、川崎市社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。

【申込受付期間】 平成30年9月3日(月)～平成31年1月11日(金)
(申込受付最終日、持参は17:00まで、郵送は当日消印有効)

【選考】 本会の福祉基金運営委員会で選考し、その結果を文書で通知します。なお、選考時には福祉基金運営委員会に出席していただきます。

【申請書の送付ならびにお問合せ先】

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会 地域福祉情報バンク
〒211-0053 川崎市中区上小田中6-22-5 6階
TEL: 044-739-8720 FAX: 044-739-8739
E-mail: jyoho@csw-kawasaki.or.jp





新着図書 & DVD の紹介



【図書】（書名／著者・編者名／出版社）

- ヤングケアラー 介護を担う子ども・若者の現実／澁谷智子／中央公論新社
- QOLって何だろう 医療とケアの生命倫理／小林亜津子／筑摩書房
- 福祉は「性」とどう向き合うか 障害者・高齢者の恋愛・結婚／結城康博・米村美奈・武子愛・後藤宰人／ミネルヴァ書房
- 認知症の人を理解したいと思ったとき読む本／内門大丈／大和出版
- もし明日、親が倒れても仕事を辞めずにすむ方法／川内潤／ポプラ社
- 母の家がごみ屋敷 高齢者セルフネグレクト問題／工藤哲／毎日新聞出版
- 家族のためのユマニチュード／イヴ・ジネスト、ロゼット・マレスコッティ／誠文堂新光社
- 児童虐待から考える 社会は家族に何を強いてきたか／杉山春／朝日新聞出版
- なぜ、わが子を棄てるのか「赤ちゃんポスト」10年の真実／NHK取材班／NHK出版
- 選べなかった命 出生前診断の誤診で生まれた子／河合香織／文藝春秋
- 小児科医のほくが伝えたい 最高の子育て／高橋孝雄／マガジンハウス
- 精神障害とともに／南日本新聞取材班／ラグーナ出版
- 精神障がい者の家族への暴力というSOS 家族・支援者のためのガイドブック／蔭山正子／明石書店
- ボンちゃんは82歳、元気だよ！ あるハンセン病回復者の物語り／石山春平／社会評論社
- 統合失調症がやってきた／松本ハウス／幻冬舎

- マンガでわかる！ 統合失調症／中村ユキ／日本評論社
- うつヌケ うつトンネルを抜けた人たち／田中圭一／KADOKAWA
- 最強の地域医療／村上智彦／ベストセラーズ
- 自分を傷つけてしまう人のためのレスキューガイド／松本俊彦／法研
- 対人援助の作法 誰かの力になりたいあなたに必要なコミュニケーションスキル／竹田伸也／中央法規出版
- できる人材がすぐに辞めない職場の作り方／岡本文宏／商業界

【DVD】（題名／制作・販売／仕様）

- プロフェッショナル仕事の流儀 介護福祉士 和田行男の仕事／NHKエンタープライズ／47分
 - プロフェッショナル仕事の流儀 リハビリ医 酒向正春の仕事／NHKエンタープライズ／47分
 - ストップ！薬物乱用 危険ドラッグの恐怖／NHKエンタープライズ／24分
 - 99歳の詩人柴田トヨ 心を救う言葉／NHKエンタープライズ／42分
 - 介護のみ込み・えん下障害／NHKエンタープライズ／42分
 - 健康長寿 100歳まで歩ける体づくり／NHKエンタープライズ／58分
 - 社会福祉施設等における人権 私たちの声が聞こえますか／人権教育啓発推進センター／30分
- ※DVDは個人貸出しのみで、団体貸出しは行なっておりませんので、ご了承ください。

地域福祉情報バンクの蔵書検索は『ふくみみ』で！
<http://k-fukumimi.com/>

地域福祉情報バンクは、平日8：30～17：00まで開所しております。毎月第4水曜日は、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）の保守点検日のため、17：00以降に1階受付窓口での図書・DVDの返却ができませんのでご注意ください。また、**12月29日（土）～1月3日（木）**の間は、年末年始休館日となっております。

「地域福祉情報バンク通信」 発行月のお知らせ

次号は3月1日発行予定です



「地域福祉情報バンク通信」発行ごとに、図書・DVDを購入し、皆様にご紹介しております。興味を持たれたものがありましたら、是非一度、地域福祉情報バンクまでお越しください。（ま）

今後の紙面に活かしたいと思っておりますので、ご意見・ご感想などを、是非お寄せください。お待ちしております！

Email：jyoho@cs-w-kawasaki.or.jp

電話：044-739-8720 / FAX：044-739-8739

